



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista

São Paulo, SP – 01310-925

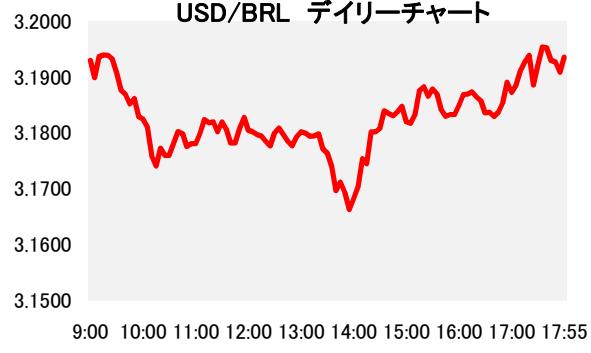
## 1. マーケット・レート

			10月25日	10月26日	10月27日	10月28日	10月31日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1120	3.1400	3.1660	3.2000	3.1930	-0.0070
	BRL/JPY	Spot	33.47	33.28	33.24	32.72	32.85	+0.13
	EUR/USD	Spot	1.0887	1.0905	1.0898	1.0984	1.0976	-0.0008
	USD/JPY	Spot	104.20	104.50	105.25	104.74	104.88	+0.14
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.305	13.303	13.280	13.257	13.228	-0.029
	Future	1Year(p.a.)	12.466	12.477	12.444	12.468	12.393	-0.075
株式	On-shore	6MTH(p.a.)	1.942	1.950	2.097	2.041	2.033	-0.008
	USD	1Year(p.a.)	2.075	2.081	2.222	2.222	2.222	u.c.
株式	Bovespa指数		63866	63826	64250	64308	64925	617
CDS	CDS Brazil 5y		264.28	270.00	275.80	277.00	273.50	-3.50
商品	CRB指数		189.347	188.720	190.047	189.210	186.276	-2.93

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

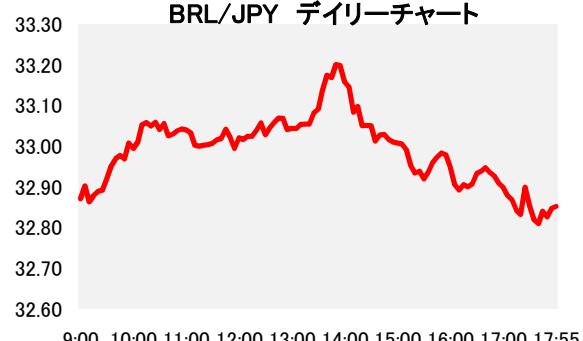
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
基礎的財政収支	-27.0b	-26.2b	-22.3b
Nominal Budget Balance	-71.0b	-67.1b	-62.9b
純債務対GDP比	44.1%	44.1%	43.3%
(米)個人所得	0.4%	0.3%	0.2%
(米)個人支出	0.4%	0.5%	-0.1%
(米)シカゴ 購買部協会景気指数	54.0	50.6	54.2
(米)ダラス連銀製造業活動	2.0	-1.5	-3.7



## 3. 要人コメント

ブラジル中央銀行	政府債務が減少し始めるには数年を要するだろう
----------	------------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは3.1950で寄り付き、直後に日中安値3.2030を示現した。中銀仲値公表にかけて大きなインフレー思しきレアル買いが出て、レアルは日中高値となる3.1640までジリジリ上昇した。その後、レアルは反落し、原油が1ヶ月振りの水準まで売られると3.19台後半まで下落した。結局、3.1930でクローズ。
- 伯中銀公表のエコノミスト予想集計では、2016年のGDP成長率予想が▲3.22%から▲3.30%へ4週連続で引き下げられた。インフレ率予想は2016年末が6.89%から6.88%に7週連続で引き下げられた。政策金利予想は2016年末が13.50%で据え置かれたが、2017年末は11.00%から10.75%に下方修正された。
- 週末に開かれたOPEC加盟国と非加盟国による協議で減産合意の詳細を詰められなかったことから原油価格は下落。WTI先物は1バレル46ドル台半ばまで下落し、約1ヶ月振りの水準で引けた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の颁布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて、お客様自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。